



どう

藤

(創政会)

さとし

敏

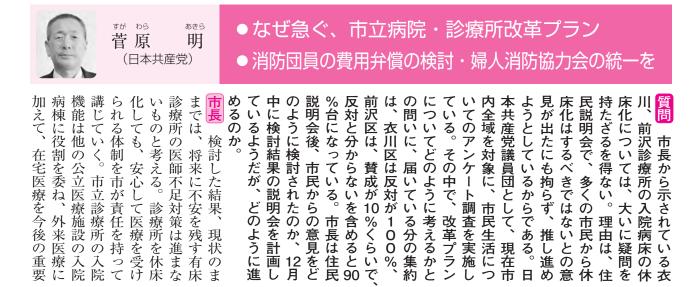
●診療所の休床化をやめるべきだ
●災害対策本部の有事の体制をしっかり

うが、 すいので、 いる。 質問 る。 年度改定で有床診療所への報酬 サービスを提供できるが、医師 では職員は有事にどう動くか理 いて示されているが、これだけ なわち総合支所の分掌事務につ 本庁の部及び課そして支部、 質問 とが医師の確保につながる。 に打開するかが何より大事であ が来ないとはならない。 化しなければ医師が来ないとい に国が気がついたものだ。休床 に密着した有床診療所の重要性 増額を検討する方針を含んだ基 も看護師も少なく激務になりや 患者を入院させる役割を担って 患者を自宅近くで受け入れたり、 療所は病院から早期に退院した 本法案をまとめた。まさに地域 在宅で療養中に病状が急変した 労働環境をしっかり示すこ 災害対策本部規定では、 今の危機的な状況をいか 有床の診療所だから医師 大病院に比べ効率的に 厚生労働省は、 診療報酬の2014 有床の診 す

> ニュアルを作成し、 解できないと思う。 形で今年の災害の経験を生か ないことから、 現地警戒本部を設置した経験 何をするのかがない。これまで 集に関することのみで具体的に ろ、 支所の分掌事務を確認したとこ 市長 きる体制となるのでないか。 よって全職員が有事に即対応で 係員の氏名を記載することに て作成しなければならない。 防災に関すること、情報収 その通りである。各総合 今後は具体的 項目ごとに 具体的なマ L な が



休床化の中止を必死に訴える市民(衣川説明会会場)



しながら検討していく。婦人消他の特別職とのバランスを考慮 当ての額のみならず、 償は、 質問 市長 れているのか。 協力会の統合について、 りつけ医としての機能を果たし 今後も統合に向けて努力してい を行なったが、至っていない。 れまでも統合に向けた働きかけ 防協力会の統合については、こ についても、他市町村の例や、 る費用弁償の額については、 各区で活動されている婦人消防 あると考えるがどうか。また、 取り扱うように検討するべきで 出動は、別枠の費用弁償として れているが、予想外の災害時の 合、1回当たり千五百円支払わ ていくべきであると考えている。 な役割として担い、 災害時の出動時に支給す 火災事故等に出動した場 奥州市消防団員の費用弁 地域 支給形態 検 討 さ のか 手 か



休床するな(衣川会場)